

区分	☐ 新規 ☒ 再提案 (H28・4・28 第138回総会；伊那市)		
種類	☒ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの ☐ 新たな施策の要望又は提案を求めるもの ☐ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの ☐ その他 ()		分野 ☐ 総務文教 ☐ 社会環境 ☒ 経済 ☐ 危機管理建設
要望先	☒ 国	担当省庁	林野庁
	☒ 県	担当部局	林務部
	☐ その他	名称	
件名	11 松くい虫対策事業の予算確保と補助対象の拡充、有効で適切な対策の指導と支援について		
提案市	須坂市・伊那市		
提案要旨	長野県の松くい虫による被害量は、平成29年度に全国で最も多くなっており、被害が拡大し、全量駆除が出来ない状況である。 このままの状況が続けばアカマツ資源の枯渇や森林の保水能力、豊かな森林景観が損なわれることが懸念されるため、十分な予算確保と補助対象事業の拡充、有効で適切な対策の指導、支援を行うよう要望する。 併せて、薬剤空中散布について、明確な方向性を示すよう要望する。		
提案理由	拡大している松くい虫被害対策に毎年多くの予算を割いて対応しているが、国・県の補助の制約もあり、十分な対応となっていないことから、市民の間でも危機感が大変強い。 倒木による市民生活への被害も発生しているほか、専門的知識を持つ職員も少ないこともあり、早急な対応が望まれている。		
現況及び課題等	長野県の松くい虫による被害量は過去最大であった平成25年度の78千㎡から比較するとやや減少したものの、平成29年度の被害量は74千㎡で、依然として高い水準で推移している。 平成29年度の長野県の松くい虫のよる被害量は、鹿児島県を上回り全国で最も多くなり、全国の18.5%を占めているが、国・県の予算は十分に確保されていないとともに、特殊伐採や倒木・くん蒸後の処理が補助の対象にならないため、処理が進まない状況である。		
関係法令	森林病虫害等防除事業実施要領		